

第1回散布小中学校小中一貫教育校開設準備委員会

1	開催日時	令和7年9月11日（木）18:00～18:45			
2	会場	浜中町立散布小中学校 2階図書ホール			
3	出席者氏名	【氏名】 阿部浩和 泉谷大輔 南 光晴 鈴木速人 増井望美 荒川浩一 寺田 順	【所属】 PTA顧問 PTA顧問 PTA会長 PTA副会長 PTA役員選考委員長 教育大鋼路校へき地教育アドバイザー 教育委員会指導室長	【氏名】 楠美健也 富岡昭年 大山淳子 和田 繁	【所属】 散布中学校教諭 散布小学校教諭 散布小中学校校長 散布小中学校教頭 （欠席：田中英昭 散布漁協組合長）
4	会議次第	1 開会の言葉 2 校長挨拶 3 推進委員・事務局紹介 4 会長・副会長選出 5 議事 ①推進委員会のスケジュールについて ②新しい学校づくりに向けての地域・保護者の願いについて ③次回会議について 6 新会長挨拶 7 閉会の言葉			
5	協議内容	4 会長・副会長選出 ・会長…泉谷大輔 氏 副会長…阿部浩和 氏、大山淳子 校長 5 議事 ①推進委員会のスケジュールについて ・専門委員会は細かく設置していくのか →ある程度は内容をまとめた形で設置する予定。 ・専門委員会のメンバー人選はどのような形で行うか →PTA（保護者）の中から選出する。推進委員メンバーも分担で参加する。 ・制服の要不要等はこの推進委員会の場で決めても良いか →この場（推進委員会）で決定しトップダウンで行く方がスピードは速いが、専門委員会を設けて検討・決定したほうが、何かとスムーズに事が運ぶと思われる。 ②新しい学校づくりに向けての地域・保護者の願いについて ・本校に限らず最近の子の受け身の姿勢は気になる。主体性の確立を目指す現在のグランドデザインは良いと思われる。 ・霧多布との統合を望む声もある中で、小中一貫校としてのビジョンをしっかりと打ち出していく必要はある。 ・小さくても成功体験を積み重ねていくことが大切 ・小中一貫の特色として、ギャップを作らないために早い段階（小34年ぐらい）から定期テストを導入するのもありかもしれない。 ・学習嫌いを作らない取組の工夫、子供たちにも9年間の成長意識を ・海洋教育については現状を継続、できる範囲で続けていけばよい。 ・小中一貫校であることを生かし、生徒が児童に教えるような場面設定があってもよいかも。 ・子供それぞれが一芸に秀でる、輝ける場面をつくりだしていきたい。 ③次回会議について 10月16日（木）18:00 開催予定			